

令和3年第5回伊賀市議会（定例会） 教育民生常任委員長報告

請願5件 令和3年9月16日審査

請願 番号	件 名	質 疑	答 弁	意 見	議決 結果
2	成人式の対象年齢及び日程変更について	<p>教育委員会としては、高校生の考え方は間違っていて、それを正そうという考えか。</p> <p>当事者たちに対して、説明すること、意見を聞くこと、議論をすることが不足していたのではないか。</p> <p>今後、当事者たちの意見を聞いたうえで、再度議論をするという考えか。</p> <p>方針を決めるまでのプロセスは。</p> <p>教育委員会で議論をする際、市長も一緒に話したのか。</p> <p>方針の検討にあたり、何か参考にした資料はあるのか。</p>	<p>間違った考え方であるとは思っていない。(当局)</p> <p>民法改正の意義や目的をしっかりと意識づけるため、まず方針を定めた。その後、令和3年8月に、請願者の方を含めて説明した。(当局)</p> <p>今後、考え直すというよりは、より良い方向になるように議論していきたい。(当局)</p> <p>令和元年12月の一般質問で表明して以降、さまざまな観点から検討を重ねた結果、民法改正を根拠に、成人式を社会教育の一環として捉え市が決定することとし、令和3年1月7日の総合政策会議で決定した。(当局)</p> <p>まずは教育委員会の中で議論をして、市長とも協議した。(当局)</p> <p>国のアンケート調査結果や他市の状況を参考にした。(当局)</p>	<p>【賛成】民法改正に伴って市長が決定したということは分かるが、当事者である高校生の意見を聞かずに進めていくことはあってはならないことで、署名活動をしていることも踏まえ、成人式については見直してほしい。</p> <p>【賛成】伊賀市の方針自体は筋が通っているが、アンケートでは20歳の成人式を望む声が8割を超えており、その理由も納得できる。若者の声を無視して強行することは、伊賀市への信頼を損いマイナスである。</p>	採択 (全員)

請願 番号	件 名	質 疑	答 弁	意 見	議決 結果
		<p>現段階でも、社会教育委員会等から意見を聞くというプロセスはないのか。</p> <p>方針決定後、社会教育委員へ報告した際、意見が出されたか。</p> <p>令和3年6月の広報に掲載した成人式の記事の意図は何なのか。また、参政広場等で市民の意見はあったのか。</p> <p>振袖を着れない時期の開催であるにもかかわらず、振袖の成人式の写真を令和3年6月の市広報に掲載した意図は。</p> <p>社会教育委員会で、成人式の対象年齢変更を諮らなかつたのはなぜか。</p> <p>伊賀市の考える成人式の目的とは何か。</p> <p>子どもたちからどんな声を聞いているか。</p>	<p>方針を決定後、社会教育委員へ報告し、意見をもらった。(当局)</p> <p>他の自治体の動向や、対象の方の意見は聞いたかという指摘があった。(当局)</p> <p>掲載の意図としては、問い合わせが多かった開催時間を明記するためである。また、市民からは、2・3件、賛成・反対両方の意見があった。(当局)</p> <p>特に意図はない。(当局)</p> <p>民法改正に基づく成人式の変更については、主催者である市の決定事項であるため、審議の対象とはしなかつた。(当局)</p> <p>成人になったことを自覚する、成人になったことを周りが祝う、成人になったことを楽しむ、という3つの場であると捉えている。(当局)</p> <p>「こんな伊賀市いらんわ」という声も聞いている。(請願者)</p>		

請願 番号	件 名	質 疑	答 弁	意 見	議決 結果
		直近の成人式の参加率は。	令和3年1月の参加率は71.84%であった。(当局)		
3	義務教育費国庫負担制度の充実を求めることについて	オンライン教育の環境整備に格差があるとはどういうことか。また、伊賀市の状況はどうか。	昨年度の調査では、全国64の自治体が昨年度中にタブレット端末等の配置・納品が出来なかったと聞いている。伊賀市では、現在のところ充足されているが、今後、更新や買い替えが必要になってきた際には、国の協力が必要である。(請願者)	【賛成】市の力だけでは出来ないところを、国の方針や予算付けによって、活路を見出していける。	採択 (全員)
4	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求めることについて	—	—	【賛成】職場の環境改善を図っていきながら、質の高い教育を届けてもらいたい。	採択 (全員)
5	子どもをめぐる貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求めることについて	修学支援制度の要件確認を受けた大学等が対象となっているが、その要件を緩和するということが良いのか。	そのとおりである。(請願者)	—	採択 (全員)
6	防災対策の充実を求めることについて	伊賀市の学校施設で、防災設備として不足しているところはあるか。	体育館に多目的トイレが不足しており、また、今後、空調設備も考えていく必要がある。(当局)	【賛成】学校の体育館・校舎は、災害発生時の避難所になるため、国の力を借りて、市民の命を守る必要がある。	採択 (全員)